

令和2年度予算案の主な事業

本予算案に盛り込んでいる主な事業をご紹介します。

おひとり様などの終活の支援

【健康福祉総務課】「わたしの終活コンシェルジュ」が葬儀や納骨の生前契約などに関する相談に応じ、一人暮らしの人などの終活に関する不安を軽減します。

家庭用AEDの設置費を助成

【健康づくり推進課】日頃から心臓に不安のある人のいる家庭が、自宅に備えておくAEDを購入する費用の一部を助成します。

やまと公園の大規模改修を実施

【みどり公園課】大和駅近く小田急線沿いにあるやまと公園を大幅改修。令和4年度の完成を目指し、広々とした芝生広場を中心に、魅力ある遊具や休憩所などを整備します。

振り込め詐欺対策で電話機など購入費を補助

【生活あんしん課】平成30年度に開始した録音機能付き電話機などの購入費に対する補助金です。補助金導入後、振り込め詐欺件数が減少しているため、令和2年度も継続します(約500台分)。

産後健診事業・産後ケア事業を実施

【すくすく子育て課】産後間もない母親に対する健診費用を助成し、産後うつなどの早期発見・支援につなげます。また、産後4か月までの母子に対して、心身のケアや育児のサポートをします。

消防団員の災害活動を強化

【警防課】大規模災害発生時に、より迅速に対応できるように、消防団専用のスタンドパイプ消火資機材を整備し、地域の防災力を強化します。

企業活動の発展を支援

【産業活性化課】市内で新たに立地する企業や、市内で設備を拡充する企業に奨励金を交付するほか、展示会などへの出展経費を補助します。

中央林間駅周辺のまちづくり事業を推進

【街づくり総務課】小田急線中央林間駅北側の踏切の歩道拡幅工事をします。また、同駅の改善工事に補助金を交付し、同駅周辺の利便性・安全性を高めます。

子どもたちの放課後の居場所を拡充

【指導室】学習支援をする「放課後寺子屋やまと」と、運動や工作など多様な活動の場を提供する「放課後子ども教室」の実施日を調整。放課後の子どもの居場所を週5日確保します。

赤ちゃんまもるくん^{スリー}3を実施

【危機管理課ほか】来年4月大和駅近くに公私連携型保育所等の施設を開設予定です。同施設内に、赤ちゃんとその母親に特化した特定指定避難所「赤ちゃんまもるくん3」として活用できるように、備品などの準備を進めます。

こもりびとへの支援を実施

【健康福祉総務課】概ね6か月以上自宅にひきこもっている人やその家族などの気持ちに寄り添い、相談に応じます。適切な制度の紹介や関係機関への取り次ぎなどをします。

認知症施策・GPS付きシューズの利用を促進

【高齢福祉課】認知症の人などが徘徊したときに速やかに発見・保護できるように、GPS 端末(貸与)と同端末を装着する専用シューズを提供します(一足目は無料)。

民間保育所の新設などを支援

【ほいく課】子育ての不安を解消し、子育てしやすい環境を充実させるため、保育所等5施設の新設を支援します。

フレイル予防を推進

【健康づくり推進課】長寿健診の質問票の内容をフレイル(虚弱)予防を中心とした内容にし、低栄養などが心配される高齢の人に、より早い段階で管理栄養士による訪問指導を実施します。

脳とからだの健康チェックの利用を促進

【高齢福祉課】タブレット端末を使った認知機能検査と体力測定を合わせた「脳とからだの健康チェック」で認知機能低下の予防・早期発見を目指します。

「ブレーカーを切る」啓発ステッカーを配布

【予防課】これまでの大地震の後には電気を原因とする火災が多発しています。こうした火災への予防意識を高めるためにステッカーを配布します。

※予算の主な内容は、広報やまと4月15日号でお知らせします。